

令和8年度 校内研究推進計画（概要）

北海道苫小牧支援学校 教育推進部

研究主題

未来社会を切り拓く児童生徒の育成を目指した カリキュラム・マネジメントの確立（2年次）

～「わかる」「できる」「たのしい」があふれる学校づくり～

研究の2本の柱（重点事項）と具体的な方法



1.カリキュラムの充実

・単元指導計画（共通フォーマット）の活用

昨年度制作した年間指導計画を基に各学年で生活単元学習の単元計画を作成・活用し、評価する。

・領域教科合わせた学習の年間指導計画の整理

「日常生活の学習」「遊びの学習」「作業学習」における関連する教科を整理し、年間指導計画の見直す。

・年間指導計画の書式の見直し

現行の年間指導計画との表記内容を整理し、年間指導計画の書式等の見直しを行う。



2.指導の改善（自立活動）

・実学年内における自立活動の目標共有

指導目標、指導内容、指導場面を確認し、共通理解を図る。

・自立活動に関する実践

各学年、前期後期に自立活動に関する実践を行い、成果と課題を共有する。

・実践した内容を基に評価

自立活動の評価の際に実践した内容を表記し、学年内で共有する。

年間の研究フロー



4-5月

研究方針の共有
自立活動の学年共有



6-7月

前期研究授業
前期指導の検討



8-9月

夏季研修会
後期指導の検討



10-11月

後期研究授業
成果の取りまとめ



1-2月

冬季研修会
次年度計画検討

推進体制と具体的な動き

構成	具体的な活動内容	目指す成果
全体研究	全体研（年6回）、夏季・冬季研修会の開催	全校での共有
学部・学年	研究授業の実践、学年での授業検討と教材研究	授業力の向上
教科研修	教科等配列表の修正、年間指導計画の評価と見直し（PDCA）	教育課程の洗練